

応募事例

【工法の種類】

耐震シェルター「レスキュールーム」工法

【応募者名】伊藤内装株式会社

命を奪う家ではなく命を守る家に



どんな間取り・サイズにも設置可能

建物重心部分の一部屋に鉄骨のシェルターを設置するだけで剛心位置が安定する為、**家全体**の耐震強度が驚くほど上がった。基礎を鉄筋コンクリート構造に形成し頑丈な土台を作り、シェルター本体と梁を専用金物で接続する。一部屋だけの改修なので、全体改修に比べて安価に仕上がる。シェルター部分はずぶれる事がないので、高齢者を持つ家族は就寝中も安心。1階がずぶれなければ2階もずぶれないので結果的に家族全員が安心に。



鉄骨75角柱



床の基礎 厚み 200mm



戸の位置はそのままで内装は全て新しくしました

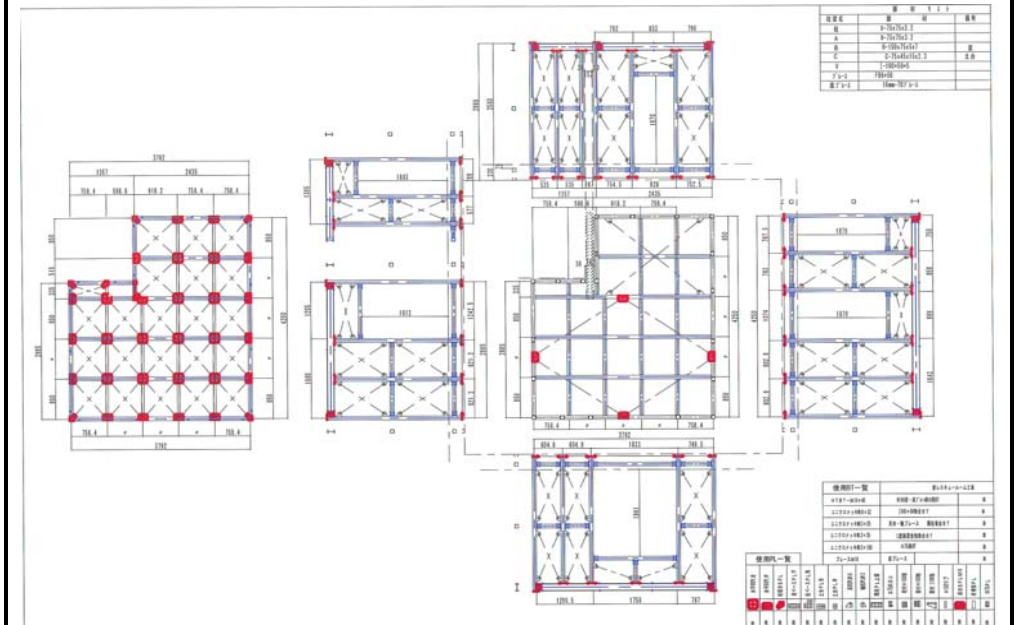


普段はここを高齢者の部屋として使用しますが地震の際には家族の避難場所になります。

愛知県 昭和54年築 2階建 75.8㎡

工事費 287万円

工期 12日間（住んで居ながら施工）



解体・組立が容易なため再利用が可能です